

天降川沿いに行く！ 土地に息づく伝統と歴史を辿る旅



ひこほまでみのみこと とよたまりめのみこと
▲彦火火出見尊と豊玉比売命を御祭神とする鹿兒島神宮

Start

1 かごしまじんぐう 鹿兒島神宮

大隅國一の宮であり、全国正八幡宮の本宮である鹿兒島神宮。現社殿は第7代薩摩藩主島津重年公により造営されたもので、本殿は県内の木造建築でも5本の指に入る広さです。神代からの歴史と格式が醸す豪壮な雰囲気や、拝殿天井を彩る240点以上の鮮やかな植物画は必見です。

☎ 0995-42-0020 (鹿兒島神宮)
巻末 Map ⑧-4



▲JR隼人駅から歩いて20分ほどの場所にある



▲敷地内には安産祈願の神様として地元の人たちに広く親しまれている石體神社がある

人気のお土産

伝統工芸



▲鹿兒島神宮の伝承玩具・初鼓と鯛ぐるま

2 ひなたやませごむら 日当山西郷どん村

西郷隆盛が度々訪れ、温泉や狩り、釣りなどを楽しんだと言われている日当山。ここには西郷隆盛が逗留していた龍實家をモデルに建てた「西郷どんの宿」や、西郷隆盛が馬をつないだといわれる「西郷どんの一ツ葉」のほか、日本庭園や足湯、レストランなどがあります。

☎ 0995-73-3828 (日当山西郷どん村観光案内所)
巻末 Map ⑧-4



▲西郷隆盛ゆかりの日当山。街の喧騒や日ごろの忙しさを忘れ、ゆっくりと流れる時間を満喫しよう



▲障子を見ながら見た映像コンテンツ「日当山南洲翁逸話」も絶賛放映中!

Best Season

和氣公園では、4月中旬～5月上旬に藤が咲き誇ります。公園全体が紫色に染まり、多くの人で賑わいます。

3 わけじんじゃ 和氣神社

京都を追われ大隅國に流罪となった和氣清麻呂を祀る神社で、学問・建築・交通安全の神として知られています。近くにある和氣湯には、清麻呂が入浴した後、腰かけたという腰掛石が残っています。また坂本龍馬とお龍夫妻も新婚旅行でこの地を訪れたとされ、記念碑が建てられています。

☎ 0995-77-2885 (和氣神社)
巻末 Map ⑧-3



天降川沿いに行く！
土地に息づく伝統と歴史を巡る旅

4 いぬかいのたき
犬飼滝

かつて和氣清麻呂が遊び、坂本龍馬も新婚旅行で眺めたと言われる、高さ 36m、幅 22m の荘厳な滝。天保 14 年 (1843 年) に薩摩藩が編集した「三国名勝図会」にも紹介されており、古くから名瀑として知られています。柱状節理に覆われた滝壁から飛沫を上げ流れ落ちるさまは圧巻。新かごしま百景の第一位に選ばれています。

巻末 Map C-3



鑑賞 Point /

県道 470 号線沿いに滝を見下ろせる滝見台があるほか、そこから遊歩道を歩くと滝つぼ付近が見上げるように望める展望所も整備されています。見る角度で異なる迫力を楽しもう！

ちょっと立ち寄り

新川溪谷遊歩道



☎ 0995-45-5111 (霧島市観光 PR 課)
巻末 Map B-3

溪谷の力強い景色や国の天然記念物に指定された天降川流域の火砕流堆積物など、豊かで貴重な自然を散策できる遊歩道。国道 223 号と県道 56 号線の分岐点付近にあり、距離は 443m で気軽に散策を楽しめます。紅葉に染まる秋は特にオススメ。近くには足湯もあります。



5 かれいがわえき
嘉例川駅

県内で最も古い木造駅舎。明治 36 年 (1903 年) に開業し、110 余年の歳月を刻んできました。開業当時の面影を残す駅舎内に足を踏み入るとタイムスリップした気分。CM のロケ地にもなり、無人駅ながら見物に訪れる人が後を絶ちません。

☎ 0995-45-5111 (霧島市観光 PR 課)
巻末 Map B-3



かれい川弁当



駅弁も大人気！

▲「九州駅弁グランプリ」で 3 年連続 1 位に輝いた「百年の旅物語かれい川」の第 2 弾で「花の待つ駅かれい川」



▲縁結びの足湯

Goal

6 しおひたしおん せん りょうま こうえん
塩浸温泉龍馬公園

坂本龍馬・お龍夫妻が新婚旅行で訪れ 18 日間滞在した塩浸温泉。ここには龍馬が湯治をしたと伝えられる日帰り温泉施設や、当時を回想する展示物、龍馬と霧島・薩摩について解説した資料館、無料の足湯などが整備されています。

☎ 0995-76-0007 (塩浸温泉龍馬公園)
巻末 Map B-3

Start

1

鹿兒島神宮

車で約 8 分

2

日当山西郷どん村

車で約 20 分

3

和氣神社

車で約 2 分

4

犬飼滝

車で約 15 分

5

嘉例川駅

車で約 5 分

6

塩浸温泉龍馬公園

Goal